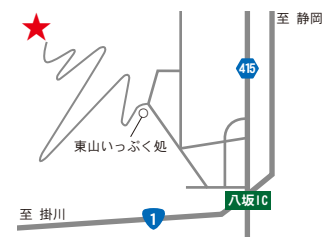




最優秀賞 静岡県知事賞

伝統農法が織りなす茶草場テラスから望む東山大茶園 (掛川市)

受賞者 株式会社 茶文字の里 東山
株式会社 竹下一級建築士事務所



アクセス 国道1号バイパス「八坂IC」から車で約25分
所在地 掛川市東山 1051-1



東山地区は、掛川市北東部にある標高 532mの粟ヶ岳山頂から中腹に位置し、150 年ほど前から茶の生産を始め、地区の農業者のほぼすべてが茶農家であるように、茶の生産と生活が一体となった地域です。

茶の生育に適した丘陵地を利用した茶畑、肥料として投入するススキやササ等の草を刈り取るための半自然草地である茶草場、明治期から続く農家住宅、これらがモザイク状に点在し、伝統的農法である「茶草場農法」による景観が楽しめます。

このような自然と共存した伝統的な農法と、茶農家集落が一体となった美しい景観の価値と魅力を伝えるため、令和元年5月に「粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス」がオープンしました。

建築設計は（株）竹下一級建築士事務所が実施。晩秋に刈られた草が円錐状に干される「かつぼし」をモチーフとしており、掛川産の木材を使用して互いに支え合う構造となっています。

テラスの運営は、地域振興を目的に東山地区の住民が出資して設立した「株式会社 茶文字の里 東山」が担い、東山大茶園の魅力を伝えています。

審査委員より

静岡県ならではの眺望景観を堪能できる空間が整備されました。世界農業遺産として認定された茶草場農法による茶園の維持が景観の創造につながり、その景観を味わうためのテラスの設置、景観を味わった人々に伝統的な茶葉生産について知ってもらおう、という一連のプロジェクトが評価されました。

受賞者より

厳選された地元産の茶葉を使用した逸品で「おもてなし」をしておりますので、是非お越しください。